

第22回 京丹後市長杯争奪中学校野球大会の開催について

令和7年5月22日

京丹後市教育委員会

野球を通して中学生の健全育成と、京丹後市内の中学校における野球の振興と競技力の向上を目指すことを目的に、下記のとおり、「第22回京丹後市長杯争奪中学校野球大会」を開催しますので、お知らせします。

記

- 1 名 称 第22回京丹後市長杯争奪中学校野球大会
- 2 日 時
令和7年5月31日（土） 開 会 式 8：15
競技開始 9：00
令和7年6月 1日（日） 競技開始 9：00 ※決勝戦の予定
閉 会 式 11：00頃（決勝戦終了後）
- 3 会 場 京丹後夢球場（京丹後市峰山町荒山248番地）
- 4 参 加 校 京丹後市内の中学校（5校）
- 5 競技スケジュール 別紙「開催要項」のとおり
- 6 主 催 京丹後市教育委員会
- 7 主 管 京丹後市中学校体育連盟

<お問い合わせ>

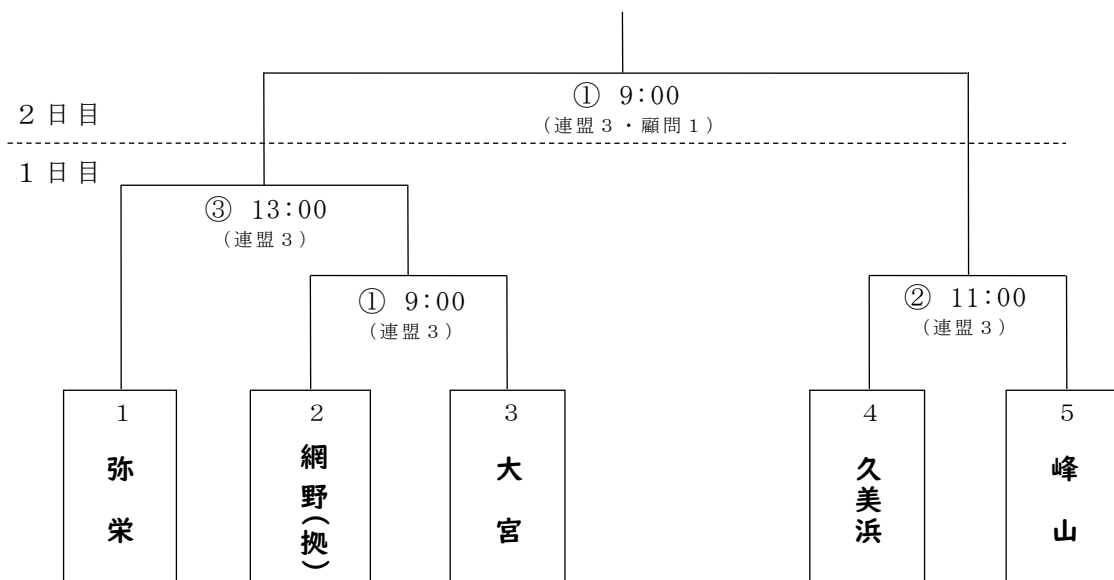
京丹後市教育委員会事務局

生涯学習課スポーツ推進室

TEL：0772-69-0630

第22回『京丹後市長杯争奪中学校野球大会』開催要項

- 1 目的 野球を通して中学生の健全育成と、京丹後市内の中学校における野球の振興と競技力の向上を目指す。
- 2 主催 京丹後市教育委員会
- 3 主管 京丹後市中学校体育連盟
- 4 日時 令和7年5月31日(土) 開会式 8:15 競技開始 9:00
6月1日(日) 競技開始 9:00 閉会式 終了後
7日(土) 予備日〔会場：京丹後市立峰山中学校グラウンド〕
- 5 会場 京丹後夢球場 (TEL:0772-62-3656)
- 6 参加校 峰山、大宮、網野、弥栄、久美浜
- 7 競技規定
 - (1) 試合規則は2025年度日本公認野球規則と大会特別規則を適用する。
 - (2) 試合方式はトーナメント方式による。
 - (3) 選手登録は25名以内とし、学校名と背番号をつける。
 - (4) 決勝戦を除き、1時間30分を越えて新しいイニングに入らない。
 - (5) 7回終了時、あるいは決勝戦を除き、試合開始から1時間30分を越えて(いずれか早い方)無勝負のときは次の要領によりタイブレークを行う。
ア 継続打順で、無死1, 2塁から始める。
イ 走者は、その打者の前者2名が1塁, 2塁につく。
ウ それでも無勝負の時は、以降同じ要領で勝負が決するまで継続打順で行う。
 - (6) 5回以降で7点以上の得点差があればコールドゲームとする。
 - (7) 投手の投球制限については、決勝戦のみ、1日の投球数を100球とする。ただし、試合中に100球に到達した場合は、その打者が打撃を完了するまで投球できることとする。
 - (8) 試合終了前に、雨などで試合が続けられない場合はサスペンデッドゲームを適用する。つまり、中断した状態で、一時停止試合とし、翌日の第1試合に先立って特別継続試合を行う。(中断した時点と同じ状況から再開し、再試合にはしない方向で考える。)
 - (9) 試合球は京都府中学校体育連盟使用球とする。本大会は「健康ボールM号」とする。
 - (10) 打者・走者・ベースコーチのヘルメット、キャッチャーのレガース・プロテクター・ファウルカップ・ヘルメットの着用を義務づける。
 - (11) ストッキングのハイカットやユニフォームの裾を極端に絞った変形ズボン禁止とする。
 - (12) その他使用器具は、(財)全日本軟式野球連盟公認のものとする。
- 8 表彰 優勝校には賞状・優勝杯、準優勝校には賞状・準優勝盾、3位校には賞状を授与する。ただし、3位については、1勝することを条件とする。
- 9 組み合わせ



10 その他（注意事項等）

- (1) 注意事項は中体連大会申し合わせ事項に基づく。
- (2) 試合には必ず部長または監督が付き添うこと。部長、監督は自校教職員に限る。
- (3) 試合開始時刻1時間前には会場に到着の上、メンバー表4枚を本部が指示する時間に提出のこと。
- (4) ベンチは組み合わせ番号の若い方を1塁側とする。ベンチには学校長・部長・ユニフォーム着用の監督及びコーチ（外部コーチを含む）と背番号（1～25）を付けた登録選手以外は入れない。スコアラーについては、背番号を付けた登録選手が行うこと。
- (5) 試合前のシートノックは7分以内とする（ノッカーにボールを渡す選手はヘルメットの着用を義務付ける）ただし、各校両日とも最初の試合のみとする。なお、グラウンド状況等によっては、行わない場合もある。
- (6) 手袋（高校野球ルールに対応するものに限る）の使用を認める。ただし、リストバンド・リストラップ等、手首にはめるサポーター類は認めない。
- (7) バットリング・マスコットバット等、試合に使わない道具の使用は禁止する（ネクストバッターズサークル内においても同様である）
- (8) 中学生らしい態度で臨み、悪質な野次は慎む。試合中におけるルールの質疑についての審判への申し出は、必ず主将または当該選手により行う。ただし、審判のジャッジに対しては抗議することはできない。
- (9) タイムカウントに関しては、以下の通りとする。（すべての目安は45秒程度）
＜守備タイム＞1試合に投手の所に行ける回数は3回以内（野手が2人以上集まると守備タイム1回とカウントする。延長は1イニングにつき1回とする。ただし、投手交代時にサインの確認をしに捕手がマウンドに行くことはカウントしない）※監督がタイムをとって内野手を集める場合、ファウルラインを越えてダイヤモンドの中に入らないこと。
＜攻撃タイム＞1試合に3回以内（監督が選手を呼んで指示を出す場合、打者・走者がタイムをとって監督の所に行く場合をカウントする。延長は1イニングにつき1回とする。ただし、相手の守備タイムや監督タイム時に出す指示は、カウントしない）
- (10) テーピングを使用する際は、肌に近い色にし、試合前のトスで審判に申し出て了解を得ること。ただし、投手は何もつけてはならない。医療目的でのサポーター類の使用については、大会本部に申し出ること。
- (11) 選手並びに応援団の行動については、所属する学校・野球部がその責を負うものとする。また、選手の健康管理も出場校が配慮すること。
- (12) 試合中にトラブルが起きて試合続行が不可能な場合は、大会本部の決定に従わない方を敗者として没収試合にすることがある。
- (13) 雨天の場合は、午前6時に判断する。なお午前6時現在、京丹後市に波浪警報以外の特別警報・警報が発表されている場合は、延期とする。また、雷注意報発生時には一時大会を中断する場合もある。
- (14) メガホンは監督のみが使用できる。
- (15) 代打サークルの使用については、攻撃中のみ使用可とする。ただし、試合に出場していないメンバーで、代打の可能性のある選手のみ使用とする。
- (16) 本大会の優勝校と準優勝校は、丹後ブロック中学校総合体育大会でシードされる。
- (17) 基本的な感染症対策（手洗い・うがい等）に留意すること。
- (18) 保護者・観客の皆様におかれましては、選手の安心・安全な大会運営にご協力ください。特に、駐車については、決められた場所（駐車場）をお願いします。飛球等での損害について、主催者及び球場管理者に帰責事由がない限り、主催者及び球場管理者は責任を負いません。

11 式典次第

＜開会式式次第＞

- (1) 開会宣言
- (2) 優勝杯【網野中】
・準優勝盾【久美浜中】の返還
- (3) 開会あいさつ
- (4) 競技場の注意
- (5) 選手宣誓
- (6) 閉式宣言

＜閉会式式次第＞

- (1) 開式宣言
- (2) 成績発表
- (3) 表彰
- (4) 閉会あいさつ
- (5) 閉式宣言

歴 代 優 勝 校 一 覧

第1回(H16年)	峰山中学校	第16回(R1年)	峰山中学校
第2回(H17年)	橘中学校	第17回(R2年)	大宮中学校
第3回(H18年)	久美浜中学校	第18回(R3年)	峰山中学校
第4回(H19年)	高龍中学校	第19回(R4年)	峰山中学校
第5回(H20年)	間人中学校	第20回(R5年)	大宮中学校
第6回(H21年)	久美浜中学校	第21回(R6年)	網野中学校
第7回(H22年)	峰山中学校		
第8回(H23年)	弥栄中学校		
第9回(H24年)	網野中学校		
第10回(H25年)	網野中学校		
第11回(H26年)	網野中学校		
第12回(H27年)	網野中学校		
第13回(H28年)	峰山中学校		
第14回(H29年)	大宮中学校		
第15回(H30年)	網野中学校		